

2018 第327回 臨床心臓病研修会 5月19日(土)

(医療者向け*)

糖尿病患者さんに自分自身の主治医になって いただく為に ～医療者がすべきこと～

糖尿病とは、膵β細胞の質や量の低下に基づくインスリンの作用不足とグルカゴンの亢進によりブドウ糖の肝臓と筋肉への流入と流出の状態が変化した結果、血中ブドウ糖濃度の高値が継続する状態です。とくに2型糖尿病では日々の生活がこの糖の流れを変えてしまうことから、患者さん自身が、アメリカ糖尿病学会・ヨーロッパ糖尿病学会は、糖尿病患者さんには Diabetes 'Survival skills' education (糖尿病を生き抜く方法の教育)(Diabetes Care 2015)、すなわち十分な知識を与え、退院後もじぶんで管理できるようにトレーニングをすることをうたっています。本講座では2型糖尿病患者さんに自分自身の主治医になっていただくために糖尿病の病態とどのようにすれば血糖値は下がるのかの知識を伝えて自身の治療を考え、それを継続できるようエンパワーメントする医療者の役目について皆さんとともに考えたいと思います。

講師：金子 至寿佳先生

(高槻赤十字病院 糖尿病・
内分泌・生活習慣病科部長)

司会：小糸仁史

(ジェックス業務執行理事)

日時：平成30年5月19日(土)

午後3時～4時30分

場所：ジェックス研修センター

大阪市淀川区西中島4-6-17

新大阪シールビル4階

受講料：ジェックス会員：無料

会員でない方：2000円

申込は不要です。直接会場にお越し下さい。

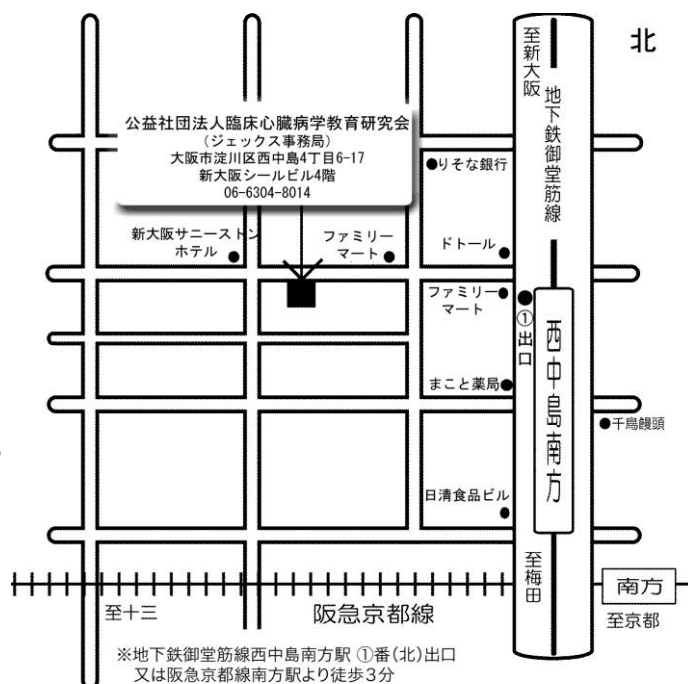
(大阪府医師会生涯研修システム登録研修会)

(大阪府薬剤師会生涯教育研修制度認定研修会《5単位》)

※大阪府薬剤師会会員の方は受付で薬剤師章をご提示ください。

*一般の方(元医療従事者を除く)の受講はご遠慮ください。

本会におきましては、共催会社による旅費の負担が出来ませんことをご了承下さい。



共 催

公益社団法人
臨床心臓病学教育研究会
(ジェックス)

大阪市淀川区西中島4丁目6-17

Tel: 06-6304-8014

Fax: 06-6309-7535

M S D 株式会社

豊中市新千里東町1-5-3

千里朝日阪急ビル

Tel: 06-6203-5861